

月形樺戸博物館開館50周年記念事業 アートな世界・体験

< 期日：令和5年10月29日(日) >

第1部 「講演」彫刻家・本田明二の世界

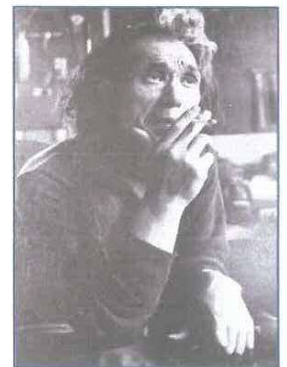
時間：午後1時00分から午後2時00分まで
北海道の彫刻界を牽引した本田明二の世界を
講師お二人の対談で語っていただきます。

講師：本田明二のご息女 近藤 泉 氏

本郷新記念札幌彫刻美術館館長 吉崎 元章 氏

参加料：無 料

定 員：50名



第2部 「体験型講座」(ワークショップ)

時間：午後2時30分から午後4時30分まで

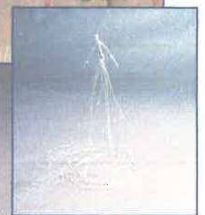
講師：美術家 川上 りえ 氏

制作品：「あなたがつくる・手のひらサイズ彫刻！」

○柔らかい真鍮線を使って曲げたり巻いたり、
表情豊かな小さな彫刻づくりに挑戦。

参加料：1,000円(材料費込み)

定 員：25名(定員になりしだい締切)



お問合せ・申込先：月形町教育委員会

TEL0126-53-3443 メール syakyo@town.tsukigata.hokkaido.jp

※10月20日(金)までにお申し込みください。

会場 ツキガタアートヴィレッジ(旧知来乙小学校) 〒061-0516 樺戸郡月形町知来乙22-6

共催 月形町教育委員会、ツキガタアートヴィレッジ 問合せ 0126-53-3443 (教育委員会：野本)

協力 ACT(北海道教育大学岩見沢校アーティストグループ)、月形高等学校美術部

彫刻家・本田明二（1919－1989）

彫刻家・本田明二は、月形町に生まれ、この北海道の地に根を下ろし創作活動に向き合い続けた彫刻家です。札幌第二中学校（現・札幌西高等学校）卒業後は大学進学を考えていましたが、教員から東京の木彫刻家・澤田政廣への師事を進められ上京しました。戦後、シベリアに3年間抑留。28歳の時に復員し札幌に定住。その後、彫刻だけでなく喫茶店やバーのディスプレイ、新聞広告、ポスター描き、さらに北海道ドレスメーカー学院のファッションショーの演出や文化祭のディスプレイも担当しました。

32歳で自身初の個展を開き、その後数々の展覧会に出品し、多くの作品を制作。記念碑などの制作依頼も多く、北海道内の公共施設などに数多くの作品が設置されています。北海道出身の著名な彫刻家が活動の拠点を東京に移していく中で、北国で制作を突けることにこだわりました。

また、札幌市南区にある札幌芸術の森の建設計画にも携わり、北海道外の彫刻美術館を調査するなど北海道の芸術の発展に貢献し、北海道彫刻界のリーダー的役割を果たしてきました。

令和5年4月22日から、月形樺戸博物館に彫刻家・本田明二ギャラリーを新設。

講師紹介

○近藤 泉氏

彫刻家・本田明二のご息女。札幌市内で本田明二ギャラリーを開設していました。

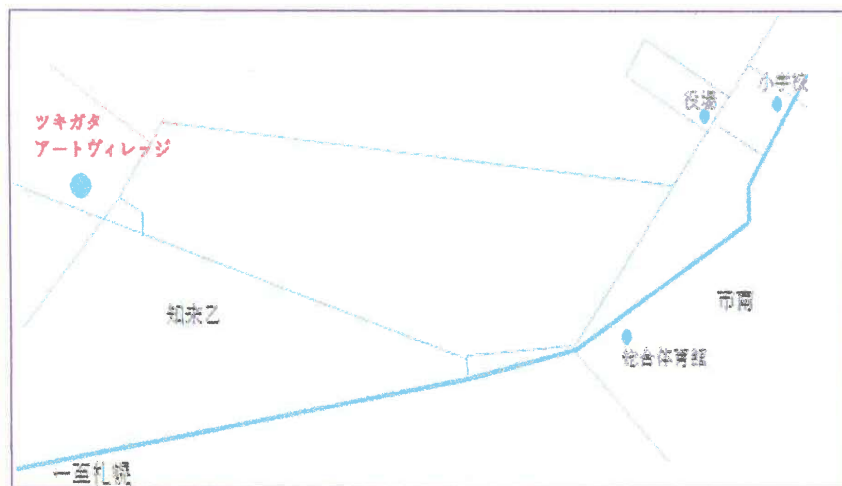
○吉崎 元章氏

1962年北海道苫前町生まれ。札幌の芸術の森に1986年オープン時より勤務。1990年開館の札幌芸術の森美術館に準備期から学芸員として札幌の美術を扱った展覧会を多く手がける。現在、本郷新彫刻美術館館長を務める。

○川上 りえ氏

人間の知覚を超えた現象に着目し、万物の本質についての考察を投影した作品を制作している。表現手法としては、彫刻、インスタレーション、インタラクティブ・ワーク、サイトスペシフィック・ワークなどがある。札幌を拠点に、フランス、ポーランド、ルーマニア、韓国、台湾、アメリカなど、国内外で活動。

< 会場：ツキガタアートヴィレッジ >



暖かくて懐かしい元小学校を 生かしたアートギャラリー & 多目的空間

〒061-0516

住所：樺戸郡月形町知来乙22-6

旧知来乙小学校が2022年9月に文化藝術“アート”という幅広いくくりで人を繋ぎ育む創造性と多様性のある施設を目指し、アートギャラリー・アーティストスタジオを併設。